

## 公表

## 事業所における自己評価総括表

|                |                        |   |             |
|----------------|------------------------|---|-------------|
| ○事業所名          | 保育型児童発達支援 凹凸凹凸保育園浦和西口校 |   |             |
| ○保護者評価実施期間     | 令和7年 5月 1日             |   | 令和7年 5月 30日 |
| ○保護者評価有効回答数    | (対象者数)                 | 9 | (回答者数) 7    |
| ○従業者評価実施期間     | 令和7年 7月 1日             |   | 令和7年 7月 30日 |
| ○従業者評価有効回答数    | (対象者数)                 | 5 | (回答者数) 4    |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 令和7年 8月 30日            |   |             |

## ○ 分析結果

|   | 事業所の強み（※）だと思われること<br>※より強化・充実を図ることが期待されること                                                    | 工夫していることや意識的に行っている取組等                                                                      | さらに充実を図るための取組等                                                                 |
|---|-----------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------|
| 1 | 保育型児童発達支援と保育を組み合わせた視点を大切にしています。母子分離のうえで、朝の会や帰りの会・給食の提供・午睡の時間など、一日を通した園生活を過ごすなかで、子どもの成長を見守ります。 | 手厚い職員体制で丁寧な支援、運営を心掛けています。子ども一人ひとりの個性を理解し、一つひとつの場面にきめ細やかな配慮のもとでの支援を大切にしています。                | 子ども一人ひとりの好きなものや興味関心、課題に合わせた療育プログラムを考案し、さらに充実させていきたいと思っています。                    |
| 2 | 小集団療育と個別療育のふたつの支援を子どもの理解を深めた職員が提供しています。小集団だから得られる刺激や個別だから提供できる個々に合わせた療育を同じ場所で同日に行うことができます。    | 保護者のご要望と子どもの気持ちや思いを大切にするため、定期的に面談や聞き取りを行っています。そこで得た情報は職員間で共有事項として周知し、同じ方向性で支援ができるよう努めています。 | 集団療育と個別療育のプログラム内容のすみ分けをし、それぞれの活動の違いが曖昧にならないように、提供の仕方や内容を職員全体で検討しながら決めていきます。    |
| 3 | 併用している保育園や幼稚園との連携や情報共有が必要な時に、その都度気兼ねなく行われています。                                                | 関係機関同士のコミュニケーションを密にとりながら、それぞれの園や機関でどのようにその子が過ごしているか、こちらの情報も提供しながら相互理解を深めています。              | 子どもと関わりのある関係機関との連携や繋がりを積極的に図っていきます。当園だけで支援方針を考え進めていくのではなく、様々な視点からの支援を提供していきます。 |

|   | 事業所の弱み（※）だと思われること<br>※事業所の課題や改善が必要だと思われること                         | 事業所として考えている課題の要因等                            | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等                                                |
|---|--------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------|
| 1 | 保護者とはそれぞれ定期的に面談や話をする機会を設けているが、通園している保護者同士の交流の場や情報交換ができる時間を作っていきたい。 | 平日だと働いている保護者が参加しづらく、保護者会・交流会を開催しても集まりにくさがある。 | 保護者の意向を受けたうえで、保護者会・交流会を開く際の、場所や曜日、時間の設定を行い、多くの保護者が参加できる条件を整える必要がある。 |
| 2 |                                                                    |                                              |                                                                     |
| 3 |                                                                    |                                              |                                                                     |

公表

## 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 保育型児童発達支援凹凸凹凸保育園南浦和西口校

公表日 令和7年 10月 1日

利用児童数 令和7年 5月 31日 回収数 7

|                                      |    | チェック項目                                                                                                                     | はい | どちらとも<br>いえない | いいえ | わからない | ご意見                                                | ご意見を踏まえた対応                                |
|--------------------------------------|----|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|---------------|-----|-------|----------------------------------------------------|-------------------------------------------|
| 環境・<br>体制<br>整備                      | 1  | こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。                                                                                             | 5  |               | 1   | 1     | 狭い印象はある。                                           | ・机や椅子などの物の配置に配慮します。                       |
|                                      | 2  | 職員の配置数は適切であると思いますか。                                                                                                        | 7  |               |     |       | 手厚く対応してもらえている                                      |                                           |
|                                      | 3  | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。                               | 7  |               |     |       |                                                    |                                           |
|                                      | 4  | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。                                                            | 7  |               |     |       |                                                    |                                           |
| 適切<br>な<br>支<br>援<br>の<br>提<br>供     | 5  | こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。                                                                           | 7  |               |     |       |                                                    |                                           |
|                                      | 6  | 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。                                                                               | 7  |               |     |       |                                                    |                                           |
|                                      | 7  | こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。                                                   | 7  |               |     |       |                                                    |                                           |
|                                      | 8  | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。    | 7  |               |     |       |                                                    |                                           |
|                                      | 9  | 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。                                                                                               | 7  |               |     |       |                                                    |                                           |
|                                      | 10 | 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。                                                                                        | 6  |               | 1   |       | ・固定化されている印象<br>・支援計画に沿っている                         | ・固定化されないよう配慮していきます。ご不明な点はお気軽にご質問ください。     |
| 保<br>護<br>者<br>へ<br>の<br>説<br>明<br>等 | 11 | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。                                                                             | 3  |               | 2   | 2     |                                                    |                                           |
|                                      | 12 | 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。                                                                            | 6  |               | 1   |       | ・説明はなかった<br>・説明はあった。丁寧だった。                         | より、保護者の方と対話を通じて、伝わりやすい説明を心がけます。           |
|                                      | 13 | 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。                                                                                          | 6  |               | 1   |       | ・説明はなかった。<br>・説明はあった。分かりやすかった。                     | より、保護者の方と対話を通じて、伝わりやすい説明を心がけます。           |
|                                      | 14 | 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。                                                       | 2  | 1             | 2   | 2     |                                                    | より保護者様の目に付きやすい場所で情報の提供を行っていきます。           |
|                                      | 15 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。                                                                          | 6  | 1             |     |       | ・お迎えの時にその日の様子等を伝えてくれる。<br>・利用児童の人数が増えて簡素化してきている印象  | 引き続き、子どもに関する情報共有を図っていきます。                 |
|                                      | 16 | 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。                                                                                            | 6  |               | 1   |       | ・特に助言はない。<br>・定期的に面談をしてもらえる。                       | 定期面談以外にも、ご希望に応じて面談や相談の時間を設けていきます。         |
|                                      | 17 | 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。                                                                                                | 7  |               |     |       | ・気持ちを汲み取ってくれる。<br>・否定的なことは言われない。                   |                                           |
|                                      | 18 | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。 |    |               | 4   | 3     | ・保護者同士の交流や参観日などがあれば利用したい。                          | 保護者様のご希望、ご要望を聞きながら、保護者会などの交流会の開催を検討いたします。 |
|                                      | 19 | こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。                       | 4  | 1             | 1   |       | ・相談するタイミングが難しい<br>・オムツの頻繁な替えをお願いしてもすぐに対応してもらえなかった。 | 相談やご要望があった際には、職員間の連携を徹底し、適切に対応していきます。     |

|                                 |    |                                                                                                      |   |   |   |   |                                                                  |                                     |
|---------------------------------|----|------------------------------------------------------------------------------------------------------|---|---|---|---|------------------------------------------------------------------|-------------------------------------|
|                                 | 20 | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている<br>と思いますか。                                                          | 6 |   | 1 |   | ・連絡ツールを使って分かりやすく伝達<br>されています。<br>・保護者へ配慮の無い対応をされている場<br>所はありません。 | 意思の疎通やご連絡の際には、状況を加味し<br>ながら配慮に努めます。 |
|                                 | 21 | 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体<br>制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発<br>信されていますか。                   | 4 | 1 | 2 |   | ・連絡ツールを使って発信されている<br>ので、子どもの様子を知るのに助かっ<br>ている。                   | HUGの連絡ツールを活用し、日々の活動<br>内容を発信していきます。 |
|                                 | 22 | 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。                                                                           | 6 |   |   | 1 |                                                                  |                                     |
| 非<br>常<br>時<br>等<br>の<br>対<br>応 | 23 | 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニユ<br>アル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されて<br>いますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。 | 6 |   |   | 1 |                                                                  |                                     |
|                                 | 24 | 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な<br>訓練が行われていますか。                                                     | 6 |   |   | 1 |                                                                  | 様々な災害を想定して年6回以上避難訓<br>練を行っています。     |
|                                 | 25 | 事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される<br>等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか<br>。                             | 6 |   |   | 1 |                                                                  |                                     |
|                                 | 26 | 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や<br>事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。                                  | 6 |   | 1 |   |                                                                  | 事故等発生時には適切な対応を行って<br>いきます。          |
| 満<br>足<br>度                     | 27 | 子どもは安心感をもって通所していますか。                                                                                 | 7 |   |   |   | ・安心できる場所と感じている。<br>・先生方の顔を見ると安心した表情に<br>なる                       |                                     |
|                                 | 28 | 子どもは通所を楽しみにしていますか。                                                                                   | 7 |   |   |   | ・毎回楽しみに楽しみに通所している                                                |                                     |
|                                 | 29 | 事業所の支援に満足していますか。                                                                                     | 7 |   |   |   | ・満足している<br>・先生方がいつも笑顔でありがたい                                      |                                     |

公表

事業所における自己評価結果

事業所名 保育型児童発達支援凹凸凹凸保育園浦浦和西口校

公表日 令和 7年 10月 1日

|         |    | チェック項目                                                                                                                                   | はい | いいえ | 工夫している点                                                                 | 課題や改善すべき点                                                         |
|---------|----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|-----|-------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------|
| 環境・体制整備 | 1  | 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。                                                                                                             | 4  |     |                                                                         |                                                                   |
|         | 2  | 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。                                                                                                          | 4  |     |                                                                         |                                                                   |
|         | 3  | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。                                                    | 3  | 1   |                                                                         | 園内に大きな段差などは無いが、ビルの2階に位置しているため、ベビーカーの方は設置されているエレベーターの使用が必須になっています。 |
|         | 4  | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。                                                                                    | 4  |     | 仕切りやパーテーションを用いて、子どもたちが安全に過ごせる環境整備を行っている。掃除もこまめに行うことで、清潔な環境での療育を徹底しています。 |                                                                   |
|         | 5  | 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。                                                                                               | 4  |     | 子どもの状況に応じて、静養室兼相談室を開放したり、パーテーションを利用しながら、個別対応を行っています。                    |                                                                   |
| 業務改善    | 6  | 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。                                                                                          | 4  |     |                                                                         |                                                                   |
|         | 7  | 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。                                                                                     | 4  |     |                                                                         |                                                                   |
|         | 8  | 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。                                                                                                   | 4  |     | 定期的に面談等を行い職員の意見を聞いています。内容に関しては児発管と管理者が共有し、業務改善に努めています。                  |                                                                   |
|         | 9  | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。                                                                                                         |    | 4   |                                                                         | 第三者による外部評価導入も検討していきます。                                            |
|         | 10 | 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。                                                                                        | 4  |     |                                                                         |                                                                   |
| 適切な支援の  | 11 | 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。                                                                                                                  | 4  |     |                                                                         |                                                                   |
|         | 12 | 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。                                                                       | 4  |     | 日頃の様子やご家族との面談を定期的に行うことで、課題の把握や保護者の要望、ニーズに答えられる工夫をしています。                 |                                                                   |
|         | 13 | 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。                                                         | 4  |     | アセスメント内容やモニタリング内容を職員間で共有するための支援会議内で検討する機会を作っています。                       |                                                                   |
|         | 14 | 児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。                                                                                                      | 4  |     | 適切に管理された状態での職員間共有ができるようにして、療育専用ソフト内でその都度確認ができるようになっています。                |                                                                   |
|         | 15 | こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。                                                      | 4  |     |                                                                         |                                                                   |
|         | 16 | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。 | 4  |     |                                                                         |                                                                   |
|         | 17 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか。                                                                                                                   | 4  |     | 児童発達支援管理責任者が中心となり、職員が日々の療育プログラムを立案・検討をしています。                            |                                                                   |

|                      |    |                                                                                                                        |   |   |                                                                                            |                                                                                       |
|----------------------|----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---|---|--------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|
| 提供                   | 18 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。                                                                                               | 4 |   |                                                                                            |                                                                                       |
|                      | 19 | こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ<br>て児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。                                                              | 4 |   | 保護者の要望などを反映しつつ、必要に応じ<br>て集団と個別の療育内容を照らし合わせなが<br>ら対応しています。                                  |                                                                                       |
|                      | 20 | 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援<br>の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っ<br>ているか。                                                | 4 |   | 朝のミーティングにて当日の連携体制や注意<br>点などを確認しています。その際に役割分担<br>を明確にし、連携の取りやすさの工夫を行っ<br>ています。              |                                                                                       |
|                      | 21 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支<br>援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。                                                             | 4 |   | 支援終了後には振り返りを行い、反省点や次<br>回に繋げていきたいことなどを話し合う時間<br>を設けています。                                   |                                                                                       |
|                      | 22 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善<br>につなげているか。                                                                             | 4 |   |                                                                                            |                                                                                       |
|                      | 23 | 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要<br>性を判断し、適切な見直しを行っているか。                                                                  | 4 |   | 定期的に保護者との面談をし、現状と支援計<br>画内容の確認と見直しを行っています。                                                 |                                                                                       |
| 関係機関<br>や保護者<br>との連携 | 24 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議<br>に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。                                                           | 4 |   |                                                                                            |                                                                                       |
|                      | 25 | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保<br>育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えている<br>か。                                                     | 4 |   |                                                                                            |                                                                                       |
|                      | 26 | 併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進<br>の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こ<br>ども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等<br>の情報共有と相互理解を図っているか。 | 3 | 1 | 平行利用している保育園や幼稚園では、支援<br>計画書をもとに支援内容の共有を行っていま<br>す。                                         | 今後も密に連携をとりながら、情報共有と相<br>互理解に努めます。                                                     |
|                      | 27 | 就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間<br>で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。                                                             |   | 4 |                                                                                            | 就学した園児がいないため、対応が行われて<br>はいないが、今後就学予定の園児には適宜情<br>報共有ができるよう対応していきます。                    |
|                      | 28 | (28～30は、センターのみ回答)<br>地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連<br>携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。                                    |   |   |                                                                                            |                                                                                       |
|                      | 29 | 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受<br>けたり、職員を外部研修に参加させているか。                                                                 |   |   |                                                                                            |                                                                                       |
|                      | 30 | (自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積<br>極的に参加しているか。                                                                          |   |   |                                                                                            |                                                                                       |
|                      | 31 | (31は、事業所のみ回答)<br>地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスー<br>パーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。                                              | 4 |   |                                                                                            |                                                                                       |
|                      | 32 | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこ<br>どもと活動する機会があるか。                                                                        | 2 | 2 | 併用している子どもが通う保育園や幼稚園に<br>限った交流は行われていて、情報共有も行<br>っています。                                      | 併用している子どもが通う保育園や幼稚園と<br>の交流はあるものの、周辺地域との活動機会<br>が少ないため、今後こういった形で交流がで<br>きるか検討をしていきます。 |
|                      | 33 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況<br>や課題について共通理解を持っているか。                                                                   | 4 |   |                                                                                            |                                                                                       |
|                      | 34 | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プロ<br>グラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修<br>の機会や情報提供等を行っているか。                                   |   | 4 |                                                                                            | 家族支援という観点では、保護者の方々の意<br>向を反映しながらすすめていきます。                                             |
|                      | 35 | 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を<br>行っているか。                                                                               | 4 |   | 入園時に必要な説明を行い、保護者の質問等<br>にも適宜対応・返答をしている。内容に変更<br>があった場合には、口頭または療育専用ソフ<br>トを使い、その都度周知をしています。 |                                                                                       |

|          |    |                                                                                            |   |   |                                                                          |                                                                         |
|----------|----|--------------------------------------------------------------------------------------------|---|---|--------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------|
| 保護者への説明等 | 36 | 児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。             | 4 |   |                                                                          |                                                                         |
|          | 37 | 「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。                                         | 4 |   | 療育の開始前には支援計画書をもとに支援内容を説明しています。ご意見や質問に適宜応じ、同意を得てから支援を行います。                |                                                                         |
|          | 38 | 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。                                         | 4 |   |                                                                          |                                                                         |
|          | 39 | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。 |   | 4 |                                                                          | 保護者の要望や意向を聞きながら定期的に保護者会が開催できるよう検討します。                                   |
|          | 40 | こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。               | 4 |   |                                                                          |                                                                         |
|          | 41 | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。                   | 4 |   | 療育プログラムや給食の献立表、行事予定などは、保護者が事前登録している療育専用ソフトを使って情報発信をしています。                |                                                                         |
|          | 42 | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。                                                                        | 4 |   | 個別ファイルやパソコンは鍵の掛かったロッカーにて管理しています。他事業所や併用保育園等への情報共有の際には事前に保護者の同意を得てから行います。 |                                                                         |
|          | 43 | 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。                                                      | 4 |   |                                                                          |                                                                         |
| 非常時等の対応  | 44 | 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。                                                      |   | 4 |                                                                          | 地域住民の招待などは保護者の意向を聞きながら行います。通っていることを公に知られることを望まない保護者の方も少なくないので、慎重に検討します。 |
|          | 45 | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。            | 4 |   |                                                                          |                                                                         |
|          | 46 | 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。                                  | 4 |   |                                                                          |                                                                         |
|          | 47 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。                                                        | 4 |   | 入園前に発育歴やアセスメントを通して、子どもの状況把握を必ず行っています。                                    |                                                                         |
|          | 48 | 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。                                                     | 4 |   | 医師に記載して頂いたさいたま市就学前におけるアレルギー疾患生活管理指導表を提出してもらっています。                        |                                                                         |
|          | 49 | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。                               | 4 |   |                                                                          |                                                                         |
|          | 50 | こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。                                  | 4 |   |                                                                          |                                                                         |
|          | 51 | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。                                                    | 4 |   | 必ず記録を残し、再発防止のために職員への周知徹底を図っている。また危険な箇所は即時対応で安全面に配慮します。                   |                                                                         |
|          | 52 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。                                                       | 4 |   | 定期的に委員会や研修を開催し、知識や技術の向上と適切な対応を理解していく機会を作っています。                           |                                                                         |
|          | 53 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。               | 4 |   |                                                                          |                                                                         |